

2022年(令和4年)12月14日 水曜日

日本

パラ魅力もっと知って

浜坂高生、車いすバスケ体験

車いすバスケットボールの試合を楽しむ生徒ら＝13日、新温泉町
芦屋の浜坂高



スポーツを通じて障害への理解を深めてもらおうと浜坂高(新温泉町芦屋)は13日、車いすバスケットボ

ールの体験学習を行った。参加した3年生約30人は、試合などを通じて、パラスポーツの魅力に触れた。

鳥取県車いすバスケットボール協会の福永幸男理事長が講師を務めた。生徒は福永理事長の指導を受けな

がら、車いすの操作や乗車しながらのシュート練習をした後、早速試合に臨んだ。試合は男女混合で5人ずつのチームを作って対戦。慣れない車いすでの移動に苦勞しつつも、うまくパスを回して得点を決めて盛り上がった。福永理事長が1人で生徒代表5人と対戦する特別試合もあり、福永理事長の素早く巧みな車いす操作に生徒たちは驚いていた。

元バスケ部の幸賀奏汰さん(17)は、今回が車いすバスケ初挑戦。「思うように動けず、シュートやパスも上半身の手力だけなので難しかった。楽しい体験で、もっと競技について知りたいと思った」と笑顔を見せた。
(黒阪友哉)